

憩いの家通信

第 101 号 令和元年 12 月発行

編集 地域活動支援センター

おぢか憩いの家

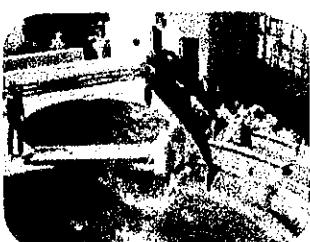
☎ 56-4366

発行 NPO 法人おぢかちんぐ

☎ 56-4366

今年の秋は例年より比較的暖かい日が多く、その影響もあり、台風が遅くまで発生し、時化が多く船の欠航が続きました。11月になつてやつと秋晴れの天気になりました。

いよいよ師走の12月になり、気持ちだけあわただしい感じです、町民の皆様も風邪などひかれませんよう、体調管理に気をつけて下さいね。憩いの家もまずは健康を第一に、残り少ないいのしし年を乗り越えて、新しいぬすみ年へと進みたいと思います。



イルカのジャンプが
すごかったです。



小さなクラゲや
きれいなクラゲが
たくさんいました。

佐世保の海きららへ日帰り旅行に行きました。

この日は晴天で、しかも憩いの家にお手伝いにきていた元地域おこし協力隊の宮本さんが、九十九島ビジターセンターで働いていて、懐かしかったです。

海きららの最大の魅力はなんといってもイルカショーです。
大技をたくさん見る事ができて、みんな感激しました。



お土産品が
たくさんありました。

《 オレンジカフェ 》

毎月第2月曜日に、カフェマルタヤでおぢかの家主催のオレンジカフェに毎月参加させてもらっています。

9月には牛乳パックの小物入れ、10月にはコスモスの壁掛け、11月にはもみじのガーランドを作りました。

毎回素敵な作品を教えてもらっています。一緒に参加されている大先輩のおばさま方との交流も楽しいです。

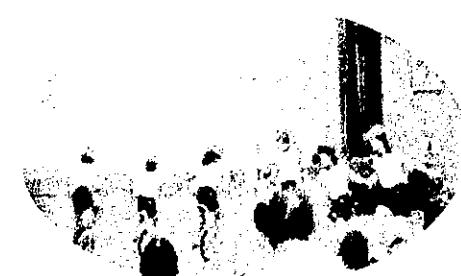


毎月おしゃれな
作品ができて
嬉しいです。



ティータイムが
楽しめます。

今度は何を作るん
だろ？と、ワクワク
します。



《 大島分校学習発表会 》

毎年楽しみにしている大島分校の学習発表会及びミニレクレーション大会に行ってきました。

発表内容はもちろん、発表する姿が堂々としていてとても良かったです。また、一輪車にじょうずに乗り、技を披露してくれた大島の生徒たちに感心しています。

もうすぐ憩いの家と大島分校の生徒たちとの交流会があるので、今から楽しみです。



一輪車のショー
がステキでした。

大きなスイカの
劇が楽しくて
笑いました

ペットボトルのボーリングは
とても難しくて、なかなか
倒せませんでした。



《 ハンポン作り 》

クリスマスの飾り用に、ポンポンでサンタクロースやトナカイ、ツリーを作りました。

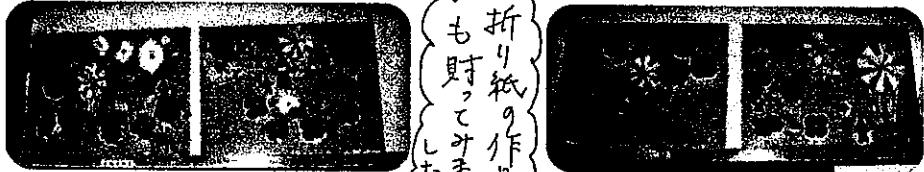
作っている内にアイディアが次々に浮かび、くまモンやトロ、くまのプーさん、ひよこなどたくさんできました。

私たちの時代は、手に毛糸を巻いてポンポンを作っていましたが、今はポンポン作り用のグッズが 100 均でも売られていて、それを使うと簡単にきれいなポンポンができます。

初めてのホンボン作りに
手をレンジしました。
難しかったです。

次は何を作ろうかと
樂しませう。

できた作品を見て
いると、いやされます。



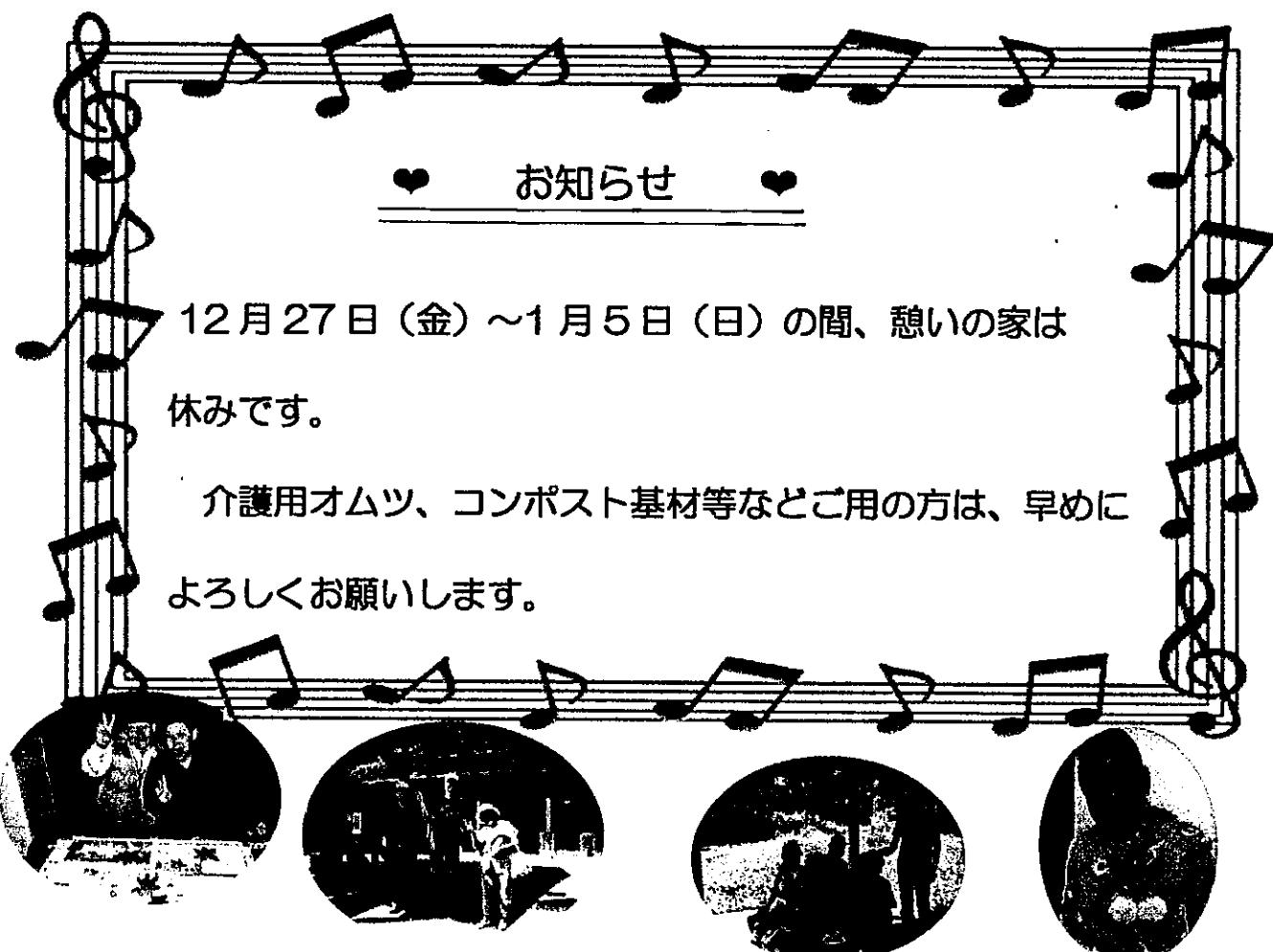
《 ハンドベル 》

憩いの家のメンバーは、おとなしい（？）人が多く、人前での出し物ができないので、イベントで何かできないかと思い、ハンドベルを始めました。

これなら覚えなくても、指揮者の手に合わせて音を鳴らすだけでよく、しかもハンドベルの音の響きに癒されます。まずはクリスマス会で披露できればと考えています。

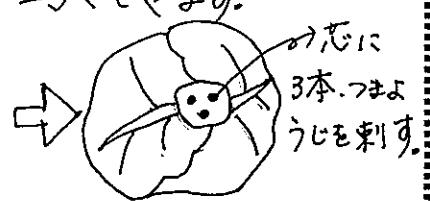
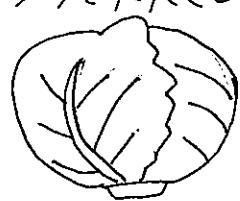


長崎県精神保健福祉協会より表彰されました。



= 編集後記 =

今日は、主婦の1人として、お勧めの
裏ワザを紹介したいと思います。
まずは、キャベツやレタスを逆さまに置き
そして芯につまようじを3ヶ所埋めこみ
ます。レタスは軟らかないので手の力ででき
ますが、キャベツはつまようじを針のようにならね
ばちでたたくと上手くできます。



このキャベツやレタスを袋に入れて野菜室に入れておくと、使い切るまで傷まず食べられます。たったこれだけで思いはずかべ。是非お試し下さい。R.O.